

2024 東日本大震災風化防止シンポジウム

～過去の災害からの教訓を胸に、最新の災害対策を学ぶ～

アーカイブ動画 期間限定配信中！



https://youtube.com/live/DveBGVH_p2U?feature=share

配信期限 : 2024.3.31 まで

発生から 13 年の月日を重ねる東日本大震災は、今も多くの「学び」と「備えるためのヒント」を与え続けています。私たちは、過去の災害からいかに学び、いかに活かして行くのか…災害の時代を迎えている今、新たな局面に立ち尽くすことなく、ともに考えてみませんか。

プログラム

基調講演

「ハザードマップの盲点と正しい理解」

講師 松島 康生 氏（災害リスク評価研究所 代表）

「防災士だからこそ！スフィア基準を正しく知ろう」

講師 岡野谷 純 氏（NPO 法人日本ファーストエイドソサエティ代表理事）

パネルセッション

座長 室崎 益輝（日本防災士会理事長）

パネリスト 松島 康生 氏、岡野谷 純 氏



主催：特定非営利活動法人日本防災士会

協力：認定特定非営利活動法人日本防災士機構

<https://bousaisi.jp/>

登壇者紹介

松島 康生 氏



災害リスク評価研究所 代表

BCP 事業継続計画・防災危機管理コンサルタント

国や自治体向け防災コンサルタントのプロデューサーとして地震被害想定調査、ハザードマップ、地域防災計画の業務に携わる。東日本大震災をきっかけに民間向けにシフトし「災害リスク評価研究所」を設立。企業や福祉施設向けに、地震や風水害の災害リスクを詳細に調査して、これに適した防災対策や BCP（事業継続計画）の支援、実践型防災訓練などの指導を行っている。

岡野谷 純 氏



特定非営利活動法人日本ファーストエイドソサエティ 代表理事

医学博士（産業精神保健・災害惨事ストレス）、救急救命士

1993年に市民団体を設立後、子どもの安全を軸に啓発活動を行っている。阪神淡路大震災以降は、災害ボランティアの活動安全を国に提唱し、冊子を作成。子どもの事故予防や災害支援の国際基準など、多様な研修プログラムを開発し、国内外で普及活動を行っている。著書に「災害ボランティアの安全衛生プチガイド」「ひな型でつくる福祉防災計画」など。

室 崎 益 輝



日本防災士会 理事長

減災環境デザイン室顧問、神戸大学名誉教授 など

防災工学の研究者。地震出火リスク研究、被災地復興物語調査、減災コミュニケーションがメインテーマ。現場を大切に全国の被災地に足を運び、復旧復興の過程においても被災者に寄り添い続けている。著書に「地域計画と防火」「危険都市の証言」「建築防災・安全「大震災以後」など。

日本防災士会のご案内

～ 助けられる人から助ける人へ ～

防災士の資格を有する有志で構成された特定非営利活動法人（NPO 法人）です。会員相互の交流と親睦を図り、一人ひとりのスキルアップと地域防災力の向上をめざし、安全で安心な社会の実現のために活動しています。



- ◇入会要件 防災士資格を有する人、防災士と同等以上の防災知識・技術を有する人
- ◇会 費 年会費 5,000 円 ※但し 22 歳以下の正会員は年会費を免除

ダイバーシティ防災推進委員会 委員募集

- ◇対 象 日本防災士会本部会員
- ◇任 期 2024 年 4 月～ 2 年間
- ◇応募期間 2024 年 3 月 4 日～2024 年 3 月 17 日

詳細は、日本防災士会 HP 掲載の募集要項をご覧ください。 <http://www.bousaisikai.jp/>

「2024 東日本大震災風化防止シンポジウム」企画チーム

大澤サユリ、別府 茂、上村靖司、藁谷俊史、伊藤友彦、渋谷香奈、山岡みゆき